

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

4-I-19

4-I
-19

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	パークアンドライド等多様なアクセス方法の検討
	節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	19 パークアンドライドなどの推進		事業主体	佐渡市交通政策課
			関連団体	佐渡市観光振興課、佐渡観光協会
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○ 人や車の動線を考慮し、パークアンドライドなど多様なアクセス方法により、渋滞等を防ぎ、住環境を守るとともに、来訪者の円滑な移動を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○ 需要・渋滞予測を踏まえ、相川地区循環バスや鶴子銀山、西三川砂金山へのシャトルバス等を活用したパークアンドライドの推進を図る。</p> <p>○ まち歩きツアーや電動アシストレンタサイクル等による構成資産へのアクセスの多様化を図る。</p>			
事業実績	<p>【事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 案内表示の方向性について関係者と協議した。 ● 需要・渋滞予測は平成28年度については、関係機関との調整が図れず実施できなかった。 ● GW、6～7月の土日、8月全日 パークアンドライドの実施を見据え、相川観光循環バスを運行した。 			
今後の取組・課題	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 案内表示の具体案の検討が必要である。 ■ 世界遺産登録に伴う、来訪者の増加に対応するため、2次交通の整備や駐車場・案内表示などが必要となるため、関係機関との協議が必要である。 ■ 西三川、鶴子のパークアンドライドについても検討が必要である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 案内表示のあり方について、関係者で引き続き協議していく。 ■ 佐渡市建設課が平成29年度内に作成する、渋滞予測資料をもとに対応策を検討する。 ■ 相川観光循環バスを継続して実施する。また、西三川、鶴子での対応策について検討する。 			
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a (b) ・ c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a (b) ・ c]</p> <p>【総合評価】 [A (B) ・ C]</p> <p>◇ H27から継続して実施した相川観光循環バスを運行することにより、パークアンドライドの周知が図れた。</p>			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。